

人間はなぜ戦争をするのか

「ひと（人間）はなぜ戦争をするのか」というタイトルの著書（A・アインシュタインとS・フロイトや戸田清、日下公人、等）があります。

また、6年生の小学生が大学の先生に「なんで戦争が起こるの？」と質問したところ、戦争や紛争の種類を大きく5つに分けて、その原因を述べています。

- 1、「民族」の争い。民族の異なる人たちが、その考えの違いから争いを起こすことがあります。
- 2、「宗教」の争い。信じる宗教の異なる人たちが、その考え方の違いから争いを起こすことがあります。
- 3、「資源」の争い。金やダイヤモンド、石油やウランなど、鉱物資源が出る国では、それをめぐった争いが起こることがあります。
- 4、「政治」の争い。ひとりや少数が政治を独占する「独裁政権」に反対した「内戦」です。
- 5、「領土」の争い。植民地時代に分けられた国境線と実態の違いから国同士が領土を主張する紛争が起こることがあります。

人と人の考え方の違い、立場で物を申せば問題はいつまでたっても平行線で治まりません。

天理教祖・中山みき様は、世界中の人間は皆親神様を親とおおぐ兄弟姉妹であって他人ではない、と教えて下さいました。また、「二つ一つが天の理」と正反対のもの同士の助け合いで、この世の中が成り立っていくことも教えて下さいました。強い者も弱い者も高い者も低い者も等しく兄弟姉妹であるという思いで、みんなが仲良く、みんなが楽しく暮らせたらと切に願う毎日です。

〔教会長 花井基弘〕

140

OYASAMA OIRIKOMI
TAKAYASU



高安大教会

教祖お入り込み140周年

教祖に成人した姿をご覧ください

【記念期間】6月18日▶7月25日

- ・全教会から初席者を
- ・記念期間に全教会から別席者と共におちばがえりを

愛昭分教会

【お入り込みひのきしん】… 6/18 (土)

【別席・団参】… 6/26 (日)、7/3 (日)、7/17 (日)、7/24 (日)

—— 天理教ホームページより ——

天理教から皆さまへ

現在のロシア軍のウクライナへの侵攻によって、人間同士が互いに傷つけ殺し合い、困難に陥る人々が増え続けている事実を目の当たりにし、強い動揺と悲しみを禁じ得ません。戦火の犠牲になった人々への哀悼の意を表します。

すべての人間の元の親であり真実の親である親神は、その啓示のなかで、世界中の人間は皆わが子であり、お互いは等しく兄弟姉妹の間柄であって、他人ではないと教えられています。そして、時に子供たちが互いに争い傷つけ合う世の姿に対して強い残念の意を示されています。

いま世界に起きているすべての争いが一刻も早く治まることはもとより、世界中の人々がこの真実に目覚めて、人々が兄弟姉妹として互いにたすけ合う真の平和世界がおとずれることを切に願い祈ります。

都南神殿ふしん

令和4年11月6日 神殿落成奉告祭

今後の主な行事

御本部日曜団参

【日時】4月24日(日) 教会7:45 / 名駅8:30

【参加御供】3,500円

※ハイエースワゴン

働くようぼくの集い

【日時】5月8日(日) 17:00

【場所】愛昭分教会拝殿

五月 月次祭

【日時】5月20日(金) 10:00 執行

【上級】会長様

【発行】天理教愛昭分教会 【編集】Heart & Heart 編集部
〒464-0802 名古屋市千種区星が丘元町4番11号
TEL052-781-6331

Heart & Heart では皆様からのご意見・ご感想を募集しています。ハガキやEメール・ホームページにて!

ホームページ ▶▶ <http://aisho.org> ▶▶

Eメール ▶▶ handh@aisho.org



立教185年

全教一斉

ひのきしんデー

提唱

周年

Hinokishin Day

4月29日(金祝)

教区・支部 情報ねっと



tenrikyo-regional.net

『全教一斉ひのきしんデー』は提唱90周年を迎えました。お住いの地域の活動内容は“教区・支部情報ネット”で確認できます。←のコードを読み込んでご活用ください。

報恩感謝の心で 一手一つにひのきしん

—— 家族ぐるみで参加しよう



●お近くの会場は「教区・支部情報ねっと」でご確認いただけます